



例会報告

高山西ロータリークラブ

第 2 6 3 0 地区 岐阜県 濃飛分区 創立 1 9 6 6 年 1 月 1 5 日

- 例会日 毎週金曜日 12:30~13:30
- 例会場 高山市花里町 3-33-3 TEL 34-3988
- 大垣共立銀行 高山支店 4 F
- 会長 古橋 直彦
- 幹事 遠藤 隆浩
- 会報委員長 塚本 直人

もみじ
蜘蛛 康介

<会長の時間>

11月20日は高山ロータリークラブの創立記念日との事で先週の例会終了後、高山ロータリークラブの創立60周年のお祝いに遠藤幹事と行って来ました。創立60周年を記念して文化会館の整備・建設基金として高山市へ200万円贈られました。



そして、土曜、日曜は鈴鹿サーキットで開催された国際R2630地区の地区大会に会員の皆様と参加してきました。2日間の大会中、前日は観光にあて、伊勢神宮の外宮・内宮に参拝をしました。内宮の神楽殿にてお祓いをうけ、西クラブ会員の健康、企業の繁栄を願うと共に会員増強・維持も祈念してまいりました。

さて、その神社の話です。

全国にはおよそ8万8千社以上の神社があるとされています。また、神職者が常駐している社(やしろ)は約2万社程度とされていますが、官司の数は約1万1千人ですので、多くの官司さんが複数の神社の官司を兼務されています。

昔から神社には、その神社の等級(ランク)を示す「社格」というものがありました。しかし、戦後、神社と国家が完全に切り離され社各制度は全て廃止されました。しかし、全く社格がないというのは熱田神宮と何時も無人の村の鎮守の神社が同じランクと言う事で非現実的な話です。現在、神社本庁の包括下にある神社は、事務的な諸手続きや待遇の面における扱い上「別表神社」と「諸社(もろしゃ)」の2種に大別されます。別表神社は正確には「別表に掲げる神社」といいます。およそ1パーセントとされています。その他、別表神社以外の約8万の神社全てを神社本庁が管理するのは無理があるので、ほとんどの神社は地方の都道府県の神社庁に事務移管しています。また、神社本庁の包括下に無い神社で、別表に指定されていない神社の中には、伏見稲荷大社、日光東照宮、明治神宮などがあります。

それでは皆様が氏子である神社で金幣社とか銀幣社とか言われていますが金幣社、銀幣社とはどういう意味、社格でしょうか？岐阜県神社庁史(歴史)には次の様に記載されています。金幣社とは、その神の社例祭で献幣使が金色の御幣を持参して行事が行われるため、氏子間でこの称号が用いられるようになった。岐阜県以外の神社でこれらの呼び方を用いている例を見つけれず。岐阜県特有の称号かと綴られています。

それでは、岐阜県内だけにあるとされる金幣社、銀幣社、白幣社とは何なのかと言いますと、各神社が神社本庁に毎年納める負担金のランク社格の基準を示すものあると思われれます。そして、祭礼に神社庁から派遣される献幣使の神職の地位によって神社を分類しました。県神社庁長が参向する神社は金幣社・・・御幣の色は金色

県神社庁支部長が参向する神社は銀幣社・・・御幣の色は銀色
県神社庁部会長が参向する神社は白幣社・・・御幣の色は白色
これにより、例祭(おまつり)には氏子が目に見える形で社格ランクのようなものが実感できるようになり、金幣社の制度は、戦後負担金をお願いするのに便利な制度となり、金幣社も増えてきました。

現在飛騨地方の主な神社は、
別表に掲げる神社(別表社) 飛騨一宮水無神社・櫻山八幡宮
金幣社・・・日枝神社、飛騨総社、飛騨天満宮、飛騨護国神社、

(神岡) 大津神社、(古川) 気多宮神社 他
銀幣社・・・東照宮、辻ヶ森三社、富士神社、新宮神社 他

さきほどの岐阜県神社庁史には、「全国的に神社を扱った資料では(金幣社、銀幣社等の)記載を見つけれず」と記載されています。当然の事ですが、神社本庁の定めていない式次第で祭りが行われている事となります

<幹事報告>

◎RI日本事務局より

- ・12月のロータリーレートについて
- 1ドル 120円(現行どおり)

◎高山中央RCより

- ・クラブ創立25周年記念式典
祝賀会ご臨席御礼



<例会変更>

- 高山 …… 12月24日(木)は、忘年例会のため
18:30~ 角正に変更
- 12月31日(木)は、定款第6条第1節により休会
- 平成28年1月7日(木)は、新年例会のため
- 9日(土)17:30~洲さきに変更

<受贈誌>

高山RC(会報)、岐阜県環境生活部人権施策推進課長(人権だより No.63)

<出席報告>

区分	出席	Make-Up	出席者数	会員数	出席率
前々回	32名	1名	33名	45名	73.33%
本日	30名	-	30名	45名	66.67%

例会報告

<本日のプログラム> 地区大会報告



下屋 勝比古

11月21-22日に開催された、大会の報告をします。

初日21日の集合時間は渋滞を考慮して6:30でした。

まだ夜が明けきらない市役所に集合して、鈴鹿市に向けて出発しました。

今回は、力強い田辺添乗員さんが完璧な手配をしてくださり、道中は渋滞が少しあるも比較的スムーズな移動で問題もなく最初の目的地「伊勢神宮内宮」に予定通り到着しました。



宇治橋を渡り、内宮参拝の前に神楽殿にて御祈禱を受けました。参道はたくさんの観光客で“ざわざわ”していましたが、自身初めて入った拝殿内は静粛で雅楽の演奏と巫女の舞に神聖な気持ちで西ロータリーと皆さんの健康を祈禱していただきました。

天候は、暑くなく風もなく参拝日和でした。

神聖なお参りのあとには、おかげ横丁を代表する一番人気の料理屋「すし久」さんで、五十鈴川の心地よい川風を浴びながら、人気の「てこね寿司」を堪能しました。てこね寿司とは秘伝のしょうゆにつけた肉厚のカツオの切り身を伊勢のブランド米にのせたもので、大変おいしかったです。



その後外宮にも参拝し、今回の式年遷宮を記念して建てられた「せんぐう館」で日本人の精神文化である神道的一端に触れてきました。遷宮の意義や伝承される建築文化など、今回の遷宮に関する資料がわかりやすく展示してありました。

ちなみにその間、内田さん・田中さん・伊藤さんは内田さんの自動車で「鈴鹿サーキット国際レーシングコース」を爆走されたようです。起伏に富んだレースコースは意外に狭くスピードは出せなかったものの3週され満足だったようです。

ホテル到着後は、近鉄四日市駅前の料亭「大正館」さんにて夕食タイムです。

私は、9年前に子供遠征で一度訪れたことのある旅館でしたので、当時を懐かしく思い出しました。おいしい夕食後は、翌日の大会に備えるべく四日市の夜を堪能することなく帰りました。深夜、隣の部屋からいい音が聞こえていました。誰の部屋だったかは確認しておりません。

さて、二日目は本目的の研修会に臨みました。

まず会場に入ると、F1カーと鈴鹿サーキットレースクイーンの中川早織さんが出迎えてくださいました。地区大会は若い鈴木知事や末松則子鈴鹿市長などあいさつの後、今回のメインである記念講演とプログラムが進みました。その前に会場は鈴鹿サーキット国際レーシングコースエリア内という、まさに自動車レースラウンジの上でしたから、あいさつの途中レーシ

ングカーが爆音で駆け抜けたことがかなり気になりました。

今回の講演は多治見市・高山市・鈴鹿市の3市長と加賀修パストガバナーによるパネルディスカッションでした。国島市長はプロレーサーの柴田優作さんとレーシングコースを200キロで走り、バルーンイリュージョンを楽しまれたようです。さて、本題ですが、高山市のいいところ誇れるところは？の問いかけに「品格のある市民」との回答でした。行政とロータリアンとの関係や、地元を期待するのみずから市民とのかかわりについて岐阜三重の変人市長と言われる3名のディスカッションは興味ある話で熱弁を振るわれました。

大会終了後は、柴田優作さんのデモを見ながらの昼食会でしたが、普段（もうない）入ることはないであろうラウンジお回りは、モータースポーツの聖地と言われるだけオイルやタイヤの擦れる音と匂いは、男子として若干興奮する雰囲気のエリアでした。

来年の地区大会はガバナーに中央ロータリー弼田さんが就任されるため高山文化会館にて10月22,23に開催されることが決定されました。来年は地元開催であることもありたくさんの方で参加し盛り上げてほしいと思いました。

最後に、この機会を与えてくださいました会長・幹事・添乗員の田辺さん・ご一緒した皆様に深く感謝いたします。

田邊 淳 (代読 遠藤 隆浩)

レーシングカーの爆音の響く、モータースポーツのメッカである「鈴鹿サーキット」にて地区大会が開催されました。レーシングカーのエンジン音とレースクイーンのお出迎え、ハレの雰囲気の会場で、地区大会が始まりました。



<午前>

【岡田ガバナーより】

IRのテーマ、地区テーマを再確認し、社会に役立つプレゼントの具体策を実践にうつして欲しい。

RCは変革の時期である、過去を改めて見つめなおし、未来のロータリアンに繋げる努力を。

【真下 RI 会長代理】

RI テーマの再確認

企業による不祥事が発生しているが、これはRCが強調している「職業倫理」の欠如である。RCは自己啓発の場である。

来年の国際大会はソウルで5月に開催される。

世界へのプレゼントになろう

例会報告

【鈴木三重県知事】

来年5月に開催される「伊勢志摩サミット」で注目されている三重県、またスポーツ都市を目指している鈴鹿のこの会場での開催の意義。

G7 サミットによる国際交流の推進=色々な違い(国籍、人種、宗教、性別等)を超えた繋がりを推進=ロータリーの理念とマッチする。

【末松鈴鹿市長】

地区大会記念事業で鈴鹿市へ寄贈された「乳母車」の御礼。モータースポーツ都市、海や山の自然、伊勢型紙などの伝統工芸をこの機会に楽しんで欲しい。

休憩を挟み

「パネルディスカッション」

古川多治見市長、国島高山市長、末松鈴鹿市長 の3名にて。

【高山中央RC 大保木会長】

次期開催地である高山のPR。

市民を上げておもてなしする旨のお約束(国島市長)

<昼食>

昼食会場横、鈴鹿レーシングコースにて ジムカーナの走行披露あり。

中島 弘人

こんにちは。それでは、地区大会について総体的なお話をしたいと思います。既に下屋さん、遠藤幹事が、私の言いたい所を全てお話されましたので、重複するところがあるかと思いますが、よろしくをお願いします。



初日は、下さんが言われた通り、朝、6時30分集合で、私はぎりぎりの5分前に着いたのですが、諸先輩は既に集まっておられ、地区大会にける意気込みを感じました。観光中心の1日目は、伊勢神宮、内宮、外宮の参拝で、実は私の父の実家が松阪で、よく伊勢神宮へは参拝したのですが、神楽殿に入りご祈禱をしていただき、外宮では、せんぐう館の見学と貴重な経験が出来ました。また昼食も、てこね寿司のすし久で大変おいしく頂きました。高山も観光客が、前年を上回って好調に推移していますが、当日は、参加者の日ごろの行いの良さもあり、絶好の行楽日和も手伝い、本当に大勢の観光客がいらしており、食事を取ったおかげ横丁、おはらい町も迷子になるくらいで、私は実はあまり好きではないのですが、「伊勢うどん」の店も行列が出来、勿論、私たちのお店も順番待ちで、さすが、伊勢神宮は桁が違うなど実感したところです。



そのままバスの中でも宴会が続き、夜は、四日市で迎えることになります。四日市は、なかなか観光で出かけることはない、時間も、ホテルから駅周辺を散策しましたが、三重県一番の繁華街らしいところでした。夕食は、趣きのある和風旅館「大正館」で、美味しい料理を頂き、先輩方々と懇親ができて、とても有意義でした。宴会後、キャバクラやお化け屋敷といわれるソーブランドを通り過ぎ、私と下屋さんは、1日飲みまくり、食べまくりもありホテルへ戻りましたが、先輩たちは、中華料理店へ2次会に消えて行かれた元気さには敬服致しました。



2日目は、遠藤幹事の説明の通り、鈴鹿サーキットセンターハウスで行われました。私も子供の頃、遊園地には行った事がありましたが、サーキットの施設に入ることは非常に良い経験でした。FJクラスのレースが行われ、そのレーシングチームのトレーラーやウエルカムイベントで、バイクのアトラクションが行われていました。流れは遠藤幹事が、お話された通りですが、私が気になったところを補足したいと思います。

まずは来賓の鈴木知事ですが、当日、6時30分に中部国際空港に到着され直行されたとのことで、ロータリークラブへの期待として、テロ等悲惨な事件が起きている中、人種、国籍、宗教、性別を超えた活動をしているロータリーのグローバルな活動が世界平和に繋がるとのことで大いに期待をされていました。

メインイベントは、ご説明のあったパネルディスカッションで、私も、前任地の岐阜西RC時代も地区大会に参加しましたが、今回のパネルディスカッションは興味深いものでした。ガバナー輩出の各市市長が参加され、国島市長も多治見古川市長、鈴鹿末松市長とともに大会を盛り上げられました。高山の自慢は、多くの高山からのロータリアンを持ち上げ「品格のある市民」と述べられ、更にロータリーに期待することとして、一層の行政との連携、異業種の集まりとしてシンクタンク的な役割、某ロータリーの方を連想しましたが、会社を潰さない、夜の会には積極的に参加するので交流をとの願いがありました。ホストクラブ地元の末松市長も、紅一点、鈴鹿市を「モータースポーツの町」「伊勢型紙」「お茶の生産第3位、かぶせ茶」と紹介、33歳で県議初当選から、市長2期目を迎え、さすがと思わせる方でしたが、近くで拝見するとやはり45歳といった感じでした。

次回開催地は、高山市で10月22日、23日にホストクラブは高山中央クラブです。当日もお揃いの黄色いジャンパー、ジャケット、ネクタイで、相当気合が入っておられる感じでしたが、私たちもしっかりお手伝いしていかなければいけないと思います。特に、同じく参加していた高山RCも当クラブよりも多い20名ほどの参加でしたので、こうした機会は会員相互の懇親を図るとてもよい機会だと思いますので、是非、来年は多数の参加をしていきましょう。

最後に、古橋会長、遠藤幹事、田辺さんの心配りに感謝申し上げ、私の発表とさせていただきます。ご清聴ありがとうございました。

例会報告



<ニコニコボックス>

●古橋 直彦さん、遠藤 隆浩さん

地区大会、参加していただいた皆様ありがとうございました。お陰様で楽しい小旅行になりました。中島さん、下屋さん、報告よろしくお願ひします

●内田 幸洋さん、田中 武 さん

鈴鹿サーキットのマイカーランに参加して来ました。一周6Kmを4周しめったに経験できないドライブをして来ました。

●伊藤 松寿さん

地区大会の鈴鹿サーキットレーシングコースでマイカーランのイベントがあり、内田さんのベンツに同乗し一周6Kmを4周して来ました。大変貴重な体験でした。内田さん、ありがとうございました。

●斎藤 章さん

11月22日、50周年のピアノ伴奏でお世話になりました次女に女の子が生まれました。初孫です。将来の幸を祈って。

●住田 泰典さん

一昨日、人生初の胃カメラをしました。苦しく辛い10分間でした。十二指腸潰瘍でした。見つかって嬉しいやら恐いやら。

●田中 晶洋さん、米澤 久二さん、中島 弘人さん、杉山 和宏さん

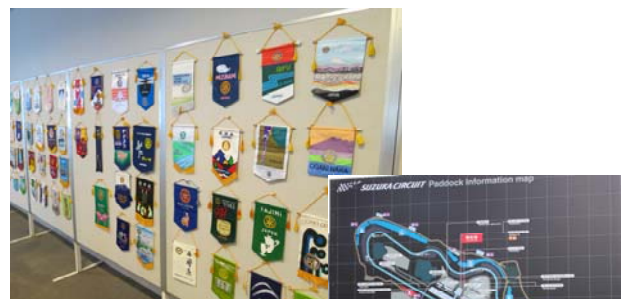
いよいよ雪が降り出しました。おでんとお酒の美味しい季節、寒い寒い冬の始まりですが、ロータリアンには顔はニコニコ、懐はホクホクといきたいものです。

●阪下 六代さん

職業奉仕のため早退させてもらいますが、ついでに初雪さんに一言。ようこそお出で下さいました。今年はどうぞお加減を考慮してお降り下さる様お願ひ申し上げます。

●井上 正さん

11月22日いい夫婦の日にメンバー黒木さんと娘さん、そして私達夫婦でお食事の機会を戴きました。その場には娘さんの彼氏も同席してみえ、その場で婚約された事を教えて下さいました。とても光栄な機会にご一緒させていただき、改めて夫婦でこの場にいられた事を有難く思いました。今日は娘の中学校で文化発表会があり早退させていただきます。



世界へのプレゼントになろう